

事業所名

北但広域療育センター 放課後等デイサービス トゥモロー

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人 (事業所) 理念		利用者の人権を尊重して、利用者が全人的に生かされることを目指してし円します。 ICFの障害観点に立って、生活、環境をも考慮した質の高いサービスの提供を目指します。 北但馬の療育の中核として、職員の専門性の向上を図り、地域(教育、医療、福祉、家庭)との連携体制の構築を図ります。 キリスト教精神を持って、日々、利用者と接します。						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・個々の可能性を広げられる支援を提供します。 ・楽しみにつながる支援を提供します。 						
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	来所時にはバイタルチェック等、健康観察を行いながら支援します。 医療的な支援(吸引や注入、服薬管理、呼吸器管理等)も実施しながら医療的ケアの方でも安心して過ごしていただけるよう支援します。						
	運動・感覚	創作活動では、全員が同じ支援ではなく、ご本人の身体の状態に合わせて、使用する道具などを工夫しながら支援します。 ゲームでは、ルールを簡単にしたり、補助具などを作成したりしながら、全員がゲームに参加できるように支援します。またゲーム中はみんなで場を盛り上げ楽しい雰囲気が伝わるように支援します。 車椅子やベッド上でのポジショニング等の支援を行い、ご本人にあった姿勢を整えます。また体交などの支援も行います。						
	認知・行動	利用時には毎日、朝の会を実施し、今日の日いち、天気、その日の利用の方の確認などを行いながら、活動のはじまりが分かるよう支援します 活動では季節感を感じられるようゲーム(節分・クリスマス等)にや外出支援、また音楽(歌や楽器)、季節に応じた作品作りなどの支援をします。またパネルシアターやエプロンシアター、ペースサート等の動きあり、より注目しやすく、分かりやすい活動も取り入れて支援します。						
	言語 コミュニケーション	ご本人が表出するサイン(表情やしぐさ、声)等から本人の思いを考え、本人の思いに寄り添った支援をします。 ご本人とコミュニケーションが図れるよう様々なコミュニケーションツール等を活用しながら支援します。						
	人間関係 社会性	利用時には、職員や他の利用者の方と関わりを持っていただけるよう支援します。 関わりの中でスキミング等も大事にしながら支援します。						
家族支援		送迎時や連絡ノートを使用しながら情報共有を行っています。またいつでも相談していただけるよう支援します。			移行支援	学校卒業時には先生等と連携し、スムーズに大人のサービスへ移行できるよう支援します。		
地域支援・地域連携		特別支援学校や病院、相談支援事業所など連携をとりながら支援します。			職員の質の向上	外部研修への参加、内部研修への実施、参加。		
主な行事等		外出支援(花見、ドライブ、散歩、図書館等)、ハロウィンやクリスマス等、誕生日、風まつり						